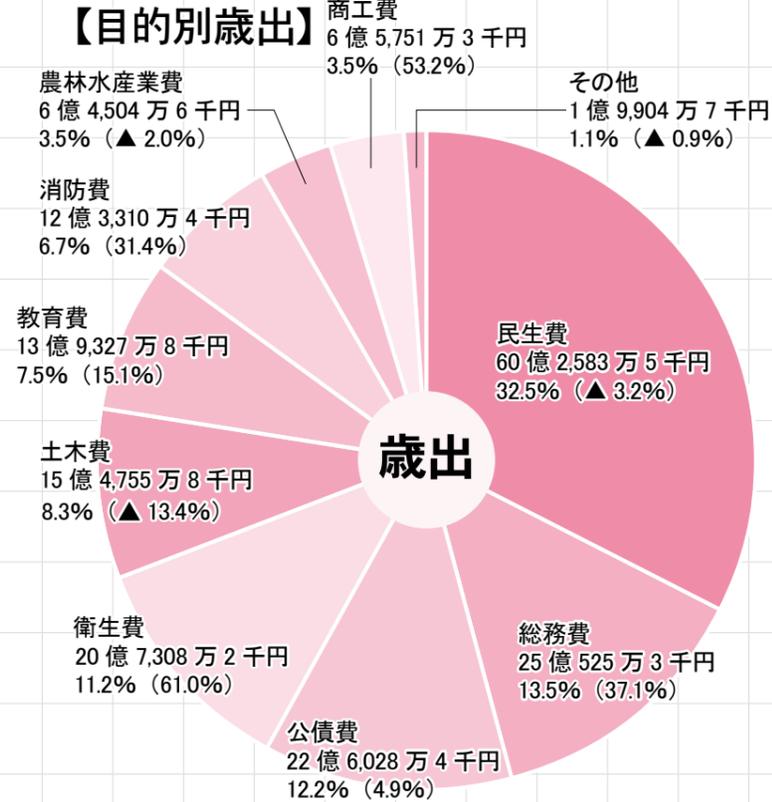


平成 31 年度 かすみがうら市の 予算概要

歳出予算概要

- ▶ 民生費は、民間保育園への施設整備補助の事業費減により、1 億 9,944 万 2 千円、3.2%の減
- ▶ 総務費は、複合型健康福祉拠点施設整備工事の着手により、6 億 7,767 万 1 千円、37.1%の増
- ▶ 公債費は、償還を据え置いていた元金の償還が開始となることから 1 億 601 万 5 千円、4.9%の増
- ▶ 衛生費は、新広域ごみ処理施設建設に伴う負担金の増により、7 億 8,539 万 3 千円、61.0%の増
- ▶ 土木費は、国費を活用した道路整備事業、跨高速道路架橋の補修事業、神立駅周辺整備事業費の減などにより、2 億 4,033 万円、13.4%の減
- ▶ 教育費は、下稲吉中学校体育館用地取得費、霞ヶ浦中改修整備、旧安飾小学校の改修などにより 1 億 8,233 万 6 千円、15.1%の増
- ▶ 消防費は、霞ヶ浦地区防災無線整備費の年度割による事業費の増加ならびに高規格救急自動車の整備などにより、2 億 9,498 万 1 千円、31.4%の増
- ▶ 商工費は、企業立地に係る補助金および歩崎公園棧橋整備、水族館改修整備などの事業費増により、2 億 2,837 万 9 千円、53.2%の増

一般会計歳出

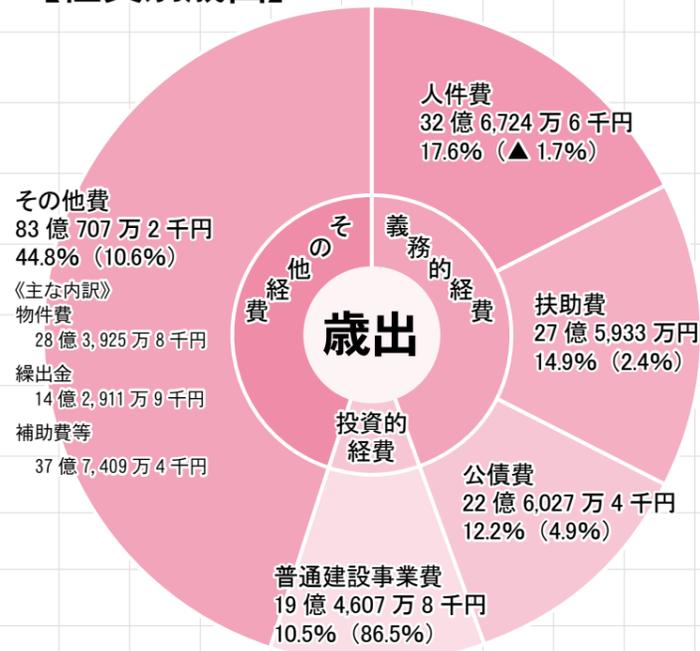


一般会計予算総額 185 億 4 千万円

性質別歳出予算

- ▶ 公債費は、償還を据え置いていた元金の償還が開始となることから 1 億 601 万 5 千円、4.9%の増
- ▶ 普通建設事業費は、複合型保健福祉拠点施設整備工事、防災無線デジタル化工事などの大型事業が実施されることから 9 億 278 万 8 千円、86.5%増
- ▶ 物件費は、業務委託、機器借上げ料等に係る長期契約の更新などによる経費の増のほか、臨時職員等の増などにより 1 億 1,222 万 8 千円、4.1%の増
- ▶ 補助費は、霞台厚生施設などの一部事務組合への負担金の増並びに下水道事業の企業会計化に伴う歳出性質の変更などにより増加するため、15 億 8,105 万 5 千円、72.1%の増
- ▶ 繰出金は、下水道事業が特別会計から公営企業会計に移行することから歳出の性質が変更となるなどの要因等により 8 億 4,593 万 9 千円、37.2%の減

【性質別歳出】



<義務的経費>

その支出が義務づけられ、任意に節約ができない経費(人件費、扶助費、公債費)

<投資的経費>

道路や施設などの整備に使う経費(普通建設事業費、災害復旧費)

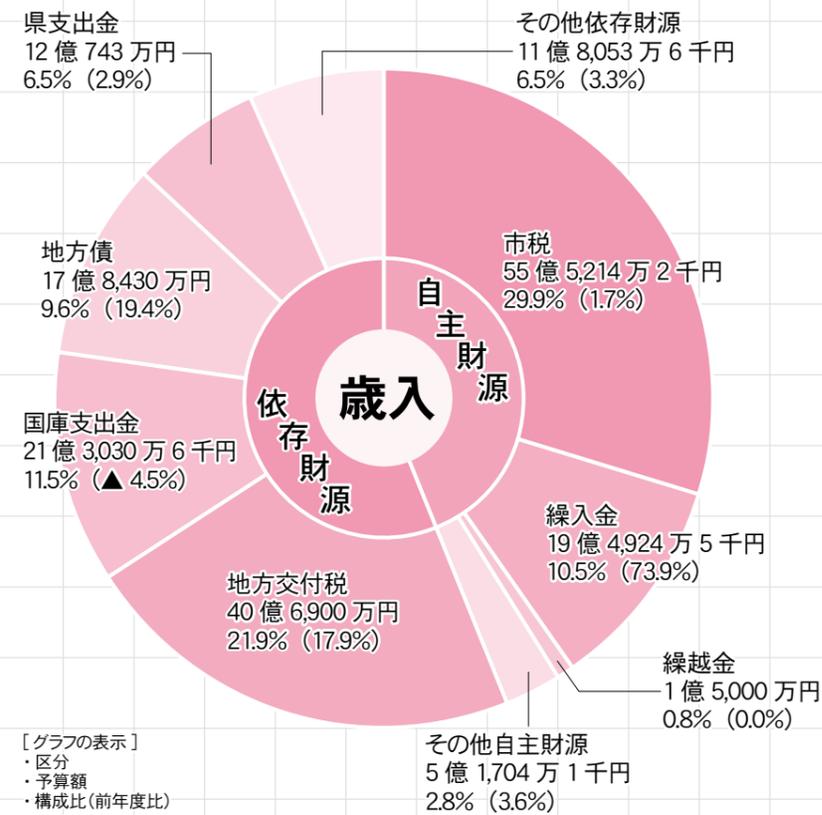
<その他経費>

上記以外の経費(物件費、補助費等、積立金など)

平成 31 年度当初予算編成については、財政の健全性を維持・向上させるよう行財政改革を着実に進め、事業の必要性や費用対効果について十分に精査し、安全で安心して暮らせるまちづくり、そしてふるさとに誇りの持てるまちづくりを目指し、限られた財源の中で積極的な予算編成に努めました。一般会計、特別会計を合わせた予算総額は 274 億 1,630 万円となり、前年度に比べ 17 億 300 万円、6.6%の増になりました。(下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計は除く)このうち一般会計は過去最高の 185 億 4,000 万円で前年度に比べ 18 億 2,000 万円、10.9%の増となっています。

政策経営課(千代田庁舎)

一般会計歳入



自主財源▶▶市が自主的に収入できる財源
依存財源▶▶国や県から交付されたり、割り当てられたりする財源

歳入予算概要

- ▶ 市税は、個人市民税、固定資産税の家屋、償却資産の増収を見込み、9,161 万 3 千円、1.7%の増
- ▶ 繰入金は、市債の元利償還および施設整備などに係る費用に充てるため、8 億 2,830 万 2 千円、73.9%の増
- ▶ 地方交付税は、震災復興特別交付税対象事業費が増加することから交付を見込み、6 億 1,900 万円、17.9%の増
- ▶ 国庫支出金は、民間保育所施設整備補助ならびに橋梁補修などの国補事業減により 9,973 万 6 千円、4.5%の減
- ▶ 地方債は、防災無線整、神立駅周辺整備、複合型健康福祉拠点施設整備事業などの大型事業が重なることから、2 億 9,040 万円、19.4%の増
- ▶ 県支出金は、認定こども園施設補助など保育対策に係る補助事業費が増加したため、3,357 万 6 千円、2.9%の増
- ▶ 地方消費税交付金は、税率 8% から 10%への増が予定されており、増税に合わせ実施される社会保障財源として交付が見込まれるため、3,929 万 6 千円、5.6%の増

[グラフの表示]
・区分
・予算額
・構成比(前年度比)

企業会計予算

	企業会計	予算額	前年度比
水道事業会計	収益的収入	10 億 4,746 万 8 千円	1.2%
	収益的支出	9 億 9,771 万 2 千円	1.5%
	資本的収入	3 億 6,516 万円	▲ 2.1%
下水道事業会計	資本的支出	6 億 8,509 万 3 千円	2.8%
	収益的収入	16 億 9,059 万 1 千円	皆増
	収益的支出	15 億 1,245 万 2 千円	皆増
資本的収入	2 億 4,820 万 7 千円	皆増	
	資本的支出	7 億 8,784 万 9 千円	皆増

特別会計予算

特別会計	予算額	前年度比
国民健康保険特別会計	45 億 7,600 万円	▲ 5.0%
後期高齢者医療特別会計	8 億 1,530 万円	6.1%
介護保険特別会計	34 億 8,500 万円	2.2%